

<No24 : 地図編集>

次の文は、GIS で扱うデータ形式や GIS の機能について述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の中から選べ。

1. ラスタデータは、地図や画像などを微小な格子状の画素（ピクセル）に分割し、画素ごとに輝度や濃淡などの情報を与えて表現するデータである。
2. ベクタデータは、図形や線分を、座標値を持った点又は点列で表現したデータであり、線分の長さや面積を求める幾何学的処理が容易にできる。
3. ベクタデータで構成されている地物に対して、その地物から一定の距離内にある範囲を抽出し、その面積を求めることができる。
4. ネットワーク構造化されていない道路中心線データに、車両等の最大移動速度の属性を与えることで、ある地点から指定時間内で到達できる範囲がわかる。
5. GIS を用いると、ベクタデータに付属する属性情報をそのデータの近くに表示することができる。